

事業番号	★D23 - 3 - 4
要綱上の事業名称	(43) 復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	桂島地区移転元地盤整備事業
全体事業費	407,129 千円

【事業概要】

浦戸桂島は、東日本大震災による甚大な津波被害を受け、地盤沈下等により約 10.9ha の広範囲にわたって災害危険区域が設定された。当該区域内において、漁業集落防災機能強化事業により地盤を嵩上げして集落道等が整備されたが、それ以外は窪地のまま残置されている状況にある。

今般、桂島地区の土地利用計画がまとまったことから、本事業により、離島への交流人口拡大に向けて当該窪地の一部区域を排水対策で必要な盛土造成を行い、あわせて市単独事業により本区域と隣接する防集元地において企業等が研修活動に利用する多機能施設を整備する。これらの整備により、地域コミュニティの維持を図り、基本構想に基づく関係人口の拡大を目指す取組^{*}を毎年、複数回実施していく。

※現時点では、植樹祭、地引網体験、浜焼きイベント、野外演奏会、芸術イベント等を想定しており、今後、複数の企業等と覚書を取交す予定。

また、本事業による基盤整備用地については、防集事業により、一部が市有地となっており、その他の土地については、市が独自に用地買収や土地交換により集約化を進めることとしている。観光資源の 1 つである桂浜海水浴場とその周辺の有効活用を総合的に行っていく、雇用も含めた当該集落の維持や交流人口の増大とあわせた地域コミュニティの存続に大きく寄与するものである。

【事業内容】

○ **基盤整備 407,129 千円(令和 2 年度事業費・今回申請額)**

- 1) 工事費 365,681 千円
- 2) 設計費 41,448 千円(実施設計 1 式)

【事業スケジュール】

○ 令和 2 年度

【基幹事業との関連性】

桂島地区において、防災集団移転促進事業の移転元地の有効活用を図り、交流人口を拡大することは、防災集団移転促進事業の移転住民をはじめ、集落の維持、地域コミュニティの活性化に寄与するものである。

